

阿蘇大橋地区斜面防災対策工事 現場だより

阿蘇大橋地区において発生した大規模な斜面崩壊について、斜面上部に残る多量の不安定な土砂の崩壊による二次災害を防ぐため、斜面防災対策工事を実施しています。

工事は順調に進捗しており、1月から土留盛土工（下段）より下の作業においては、有人による作業が出来るようになりました。（※土留盛土工（上段）より上の作業は、無人化施工です）

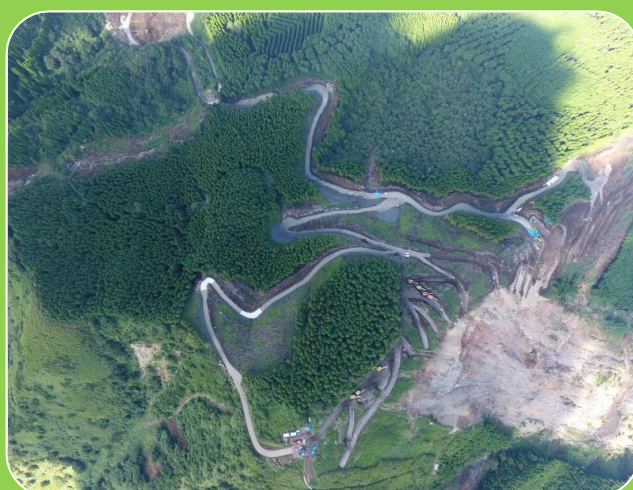
現在、斜面中腹崩壊土除去工を行っています。本工事も終盤にさしかかってきました。これまで行ってきました緊急対策工事から、今後は恒久的な対策工事へと段階を移し工事を行ってまいります。復興させるという信念を絶やさずに取り組んでまいります。今月もどうぞ宜しくお願い致します。



阿蘇大橋地区斜面崩壊対策の進捗状況（平成29年9月ドローンによる撮影）



全景写真（ドローンによる撮影）

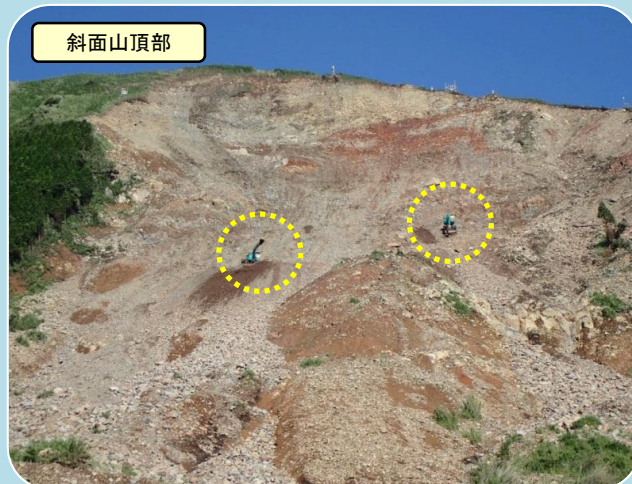


頭部工事用道路（ドローンによる撮影）



斜面中腹崩壊土除去工状況写真①

□斜面山頂部の操作室です。斜面上で施工を行う重機(ロッククライミングマシン)の操作を行っています。急斜面での危険な作業となるため、無人化施工で工事を行っています□



斜面中腹崩壊土除去工状況写真②

□標高約750メートルの高所で作業を行っています。写真では小さく見えるロッククライミングマシンですが、全長が9メートル、幅が2.9メートル、高さが3.3メートルあります。重さはなんと約20トンもあります！□

☆9月28日(木)に長崎大学の皆様が現場を視察されました☆



工事説明看板のテントにて工事概要を説明しています。当日は、長崎大学の学生60名が現場を視察しました。



欠壊した国道57号側から崩壊斜面を視察されました。朝まで霧がかかっており、山頂部が見られるか心配していましたが、霧



会議室にてDVD鑑賞と質疑応答がなされました。質疑応答では学生も積極的で、国土交通省担当監督官や当社職員らが回答しました。

～事務局より ホッと一息～



10月に入り、季節が変わって衣替えの季節となりました。また、季節の変わり目ということで、気候も安定せず雨天が続いたり、朝と昼、夜の寒暖差が激しくなってきましたので体調の方には十分お気を付けください。現場見学当日は、天候も回復し十分に見学することができました。現場は二次災害等の危険性があるため、一般の方の入場は規制しております。これからも工事が続き地元地区住民の皆様にご迷惑をおかけすると思いますが、現場視察や「現場だより」の配布等を通して情報発信を行い、近況をお知らせいたします。

【お問い合わせ・連絡先】

(株) 熊谷組 九州支店 Tel.092-721-0215 担当：西尾
(株) 熊谷組 阿蘇無人化作業所 Tel.096-285-4274 担当：土居、伊藤

高める、つくる、そして、支える。



熊谷組